

令和6年度 学校外部評価

- 学校評価において、ボランティアの評価が他の項目に比べて低くなっているが、ボランティアに参加できていない生徒が評価を下げている可能性が考えられる。
- 防災デーの取組について、テントなどは町職員とワイワイとやっていてシューターもよい体験になった。実体験をさせるのは良いことだと評価できる。また、寒い日に阪神・淡路の語り部の方に来ていただいたことで話がリアルに伝わったのではないかな。
- 部活動で防災を学ぶのもよいのではないかな。播磨町の消防団員が減っている。防災に強い生徒を作り上げてほしい。
- ボランティアに参加してくれた一部の生徒しか知らないが、地域への貢献度が上がる取組なので、活性化していただきたい。播磨南小学校のボランティア委員会を高校生バージョンにすることもよいと考える。
- 高校生が地域にさらに興味をもってくれるようになるとよい。
- いろいろな行事に参加させていただいた。全体的に生徒は楽しみながら、ちゃんと考えている。全体としてさらに引っ張り上げる仕掛けがあるとよい。風紀面についての学校の言いたいことは生徒たちの大多数に伝わっている。学校が落ち着きを見せている。よい生徒づくりがよい学校づくりにつながる。
- 播磨南に来たいと思えるものがない。プラスになるものを見つけて伸ばすことに取り組んでいただきたい。同窓会として、部活動の応援や必要な物品があれば遠慮なく言ってほしい。
- 遅刻が多いのは気になる。播磨南高校に行きたいという生徒が減っている。部活動などでもっと盛り上げてほしい。同窓会も支援する。
- 元気をもらえる生徒が多い。小学生の登校時に見守りをしているが、私に会う生徒は全体から見ると一部だが、8:30に学校に着くかどうかの遅刻組。生徒の服装は正しくない。時間を守り、きちんとした身だしなみから生徒が良くなっていくのではないかな。
- 生徒は先生をよく見ているもの。先生から言われる「おはよう」はうれしいもの。先生からの挨拶、身をもって笑顔でその範を示してほしい。